

令和4年度 第18回人事委員会 会議結果

一 日 時 令和5年1月25日(水) 午前10時から10時35分まで

二 場 所 人事委員会委員室(県庁第二庁舎7階)

三 出席者

- | | | | | | |
|---------|------|-------|---------|------|--|
| 1 人事委員 | 委員長 | 小松哲也 | | | |
| | 委員 | 中本久美子 | | | |
| | 委員 | 細田耕治 | | | |
| 2 事務局職員 | 事務局長 | 川本晴彦 | 次長兼給与課長 | 前田俊和 | |
| | 任用課長 | 尾田聡子 | 係長 | 米田康孝 | |
| | 係長 | 足立陽子 | 係長 | 山口玲夏 | |
- ※新型コロナウイルスの感染防止の観点から、事務局職員の委員室への入室は説明者など必要最小限の人数とし、必要に応じて隣室(執務室)から呼び出す形で対応
- 3 傍聴者 なし

四 議 題

- 議案第1号 令和5年度鳥取県職員及び警察官採用試験の実施計画について
議案第2号 選考により採用する職に係る承認について(医療技術職)
議案第3号 職員の採用選考について
報告第1号 職員からの苦情相談について(事案番号4年-2号)

五 議 事

議事について公開又は非公開のどちらとするかについて審議を行い、議案第1号及び第2号は公開、議案第3号及び報告第1号は非公開とすることについて全員の合意を得た。

◇議案第1号

令和5年度鳥取県職員及び警察官採用試験の実施計画について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説明】

1 試験日程

令和5年度 鳥取県職員及び警察官採用試験実施計画（案）

R5.1.25

試験の種類	職 種 等	受 験 資 格 (括弧内は令和6年(2024年)4月1日現在の年齢)	受験案内配布開始時期	受 付 期 間	1 次 試 験		2 次 試 験	
					概 要	概 要	概 要	概 要
鳥取県職員採用試験 (大学卒業程度)	事務 (キャリア総合コース)	1988年(昭和63年)4月2日から 2002年(平成14年)4月1日まで に生まれた人 (22歳以上35歳以下)	2月下旬	3月1日(水) ～ 4月4日(火)	試験日：5月14日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内 容：・SPI3(基礎能力) ・アビールシート ・適性検査	試験日：6月上旬～6月中旬 会場：鳥取 内 容：人物試験	採用候補者発表日 6月下旬	
	事務 (一般コース、 総合分野コース)	1988年(昭和63年)4月2日から 2002年(平成14年)4月1日まで に生まれた人 (22歳以上35歳以下)	2月下旬	3月1日(水) ～ 5月18日(木)	試験日：6月18日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内 容：【警察行政以外】 ・教養試験 ・専門試験(事務(一般コース)) ・エントリーシート(事務(総合分野コース)) ・論文試験 ・適性検査 【警察行政】 ・教養試験 ・論文試験 ・適性検査	試験日：7月中旬～7月下旬 会場：鳥取 内 容：人物試験	8月上旬	
鳥取県職員採用試験 (民間企業等経験者 対象)	警察行政					試験日：8月上旬 会場：鳥取 内 容：人物試験	8月下旬	
	技術・専門職 (事務、警察行政以外) 募集職種は2月 月上旬に決定	1983年(昭和58年)4月2日から 2002年(平成14年)4月1日まで に生まれた人 (22歳以上40歳以下) [職種により年齢要件が異なる ものや別に定める資格が必要]	2月下旬	3月1日(水) ～ 5月18日(木)	試験日：6月18日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内 容：・専門試験 ・論文試験 ・適性検査	試験日：7月中旬～7月下旬 会場：鳥取 内 容：人物試験	8月上旬	
鳥取県職員採用試験 (民間企業等経験者 対象)	事務等 募集職種は6月 月上旬に決定	1964年(昭和39年)4月2日以降に 生まれた人(59歳以下) [職種により別に定める職務経験 が必要]	6月下旬	6月27日(火) ～ 7月25日(火)	試験日：8月27日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内 容：・基礎能力試験 ・アビールシート(事務) ・専門試験(事務以外) ・適性検査	試験日：10月上旬 会場：鳥取 内 容：人物試験	10月中旬	
	事務等 募集職種は6月 月上旬に決定	1971年(昭和46年)4月2日から 1991年(平成3年)4月1日まで に生まれた人 (33歳以上52歳以下)	6月下旬	6月27日(火) ～ 7月25日(火)	試験日：8月27日(日) 会場：鳥取、米子、東京、大阪 内 容：・SPI3(基礎能力) ・専門試験(事務及び警察行政以外の職種) ・論文試験 ・適性検査	試験日：9月下旬～10月上旬 会場：鳥取 内 容：人物試験	10月中旬	
鳥取県職員採用試験 (氷河期世代 チャレンジ枠)	警察行政 ※実施の有無は6月 月上旬に決定					試験日：10月上旬 会場：鳥取 内 容：人物試験	10月下旬	

鳥取県職員採用試験(短大卒業程度)	(未定) 募集職種は6月上旬に決定	1988年(昭和63年)4月2日以降に生まれた人(35歳以下) [職種により年齢要件が異なるものや別に定める資格が必要]	7月中旬 8月28日(月)～	7月28日(金)	試験日: 9月24日(日) 会場: 鳥取、米子 内容: ・教養試験・専門試験 ・作文試験・適性検査	10月上旬	試験日: 10月中旬 会場: 鳥取 内容: 人物試験	10月下旬
鳥取県職員採用試験(高校卒業程度)	事務等 募集職種は6月上旬に決定 警察行政 ※実施の有無は6月上旬に決定	2002年(平成14年)4月2日から2006年(平成18年)4月1日まで生まれた人 (18歳以上21歳以下)	7月中旬 8月28日(月)～	7月28日(金)	試験日: 9月24日(日) 会場: 鳥取、米子 内容: 【事務等】 ・教養試験 ・専門試験(事務以外) ・作文試験・適性検査 【警察行政】 ・教養試験・作文試験・適性検査	10月上旬	試験日: 10月中旬 会場: 鳥取 内容: 人物試験	10月下旬
鳥取県職員採用試験(障がい者対象・高校卒業程度)	事務 (身体障がい者・精神障がい者対象) 警察行政 (身体障がい者・精神障がい者対象)	1984年(昭和59年)4月2日から2006年(平成18年)4月1日まで生まれた人 (18歳以上39歳以下)	8月下旬 9月13日(水)～	8月25日(金)	試験日: 10月22日(日) 会場: 鳥取、米子 内容: ・教養試験 ・作文試験 ・適性検査	11月上旬	試験日: 11月下旬 会場: 鳥取 内容: 人物試験	12月上旬
鳥取県警察官採用試験(警察官A(大学卒業又は卒業見込みの人))(1回目)	試験区分は2月上旬に決定	1988年(昭和63年)4月2日以降に生まれた人 (35歳以下) [試験区分により年齢要件が異なるものや別に定める資格が必要]	3月中旬 4月17日(月)～	3月17日(金)	試験日: 5月14日(日) 会場: 鳥取、米子、東京、大阪 内容: ・教養試験(チャレンジコース以外) ・SP13(基礎能力)(チャレンジコース) ・適性検査	5月下旬	試験日: 6月下旬 会場: 鳥取 内容: ・論文試験(警察官Aのみ) ・作文試験(警察官Bのみ) ・人物試験 ・身体検査 ・体力検査	7月下旬
鳥取県警察官採用試験(警察官B(警察官A以外の人))(1回目)	警察官(チャレンジコース)	1988年(昭和63年)4月2日から2006年(平成18年)4月1日まで生まれた人 (18歳以上35歳以下。ただし、令和6年3月31日までに高等学校卒業見込みの者を除く。)	3月中旬 4月17日(月)～	3月17日(金)	試験日: 5月14日(日) 会場: 鳥取、米子、東京、大阪 内容: ・SP13(基礎能力) ・適性検査	5月下旬	試験日: 6月下旬 会場: 鳥取 内容: ・論文試験(警察官Aのみ) ・作文試験(警察官Bのみ) ・人物試験 ・身体検査 ・体力検査	7月下旬
鳥取県警察官採用試験(警察官A(大学卒業又は卒業見込みの人))(2回目)	試験区分は6月上旬に決定	1988年(昭和63年)4月2日以降に生まれた人 (35歳以下)	7月中旬 8月28日(月)～	7月28日(金)	試験日: 9月17日(日) 会場: 鳥取、米子 内容: ・教養試験(チャレンジコース以外) ・SP13(基礎能力)(チャレンジコース) ・適性検査	9月下旬	試験日: 10月下旬～11月上旬 会場: 鳥取 内容: ・論文試験(警察官Aのみ) ・作文試験(警察官Bのみ) ・人物試験 ・身体検査 ・体力検査	11月下旬
鳥取県警察官採用試験(警察官B(警察官A以外の人))(2回目)	試験区分は6月上旬に決定	1988年(昭和63年)4月2日から2006年(平成18年)4月1日まで生まれた人 (18歳以上35歳以下)	7月中旬 8月28日(月)～	7月28日(金)	試験日: 9月17日(日) 会場: 鳥取、米子 内容: ・教養試験 ・適性検査	9月下旬	試験日: 10月下旬～11月上旬 会場: 鳥取 内容: ・論文試験(警察官Aのみ) ・作文試験(警察官Bのみ) ・人物試験 ・身体検査 ・体力検査	11月下旬

※この実施計画は予定であり、状況により変更される場合があります。また、欠員等の状況により、上記以外にも試験を実施する場合があります。

※受験資格、募集職種、試験区分、採用予定者数及び試験種目などの詳細については、上記配布時期に受験案内でお知らせします。

受験案内は、県人事委員会のホームページや県庁の窓口などで入手できます。

2 主な変更点

(1) 大学卒業程度（技術・専門職）

近年、採用候補者数が採用予定者数に達しない職種が増える傾向にあることから、競争試験として必要な受験者数を確保するため、試験内容等を以下のとおり見直す。

①筆記試験の見直し

第一次試験で実施していた「教養試験」を廃止する。

より専門性が重視され、受験者は、採用試験に自身の専門知識をより活かしやすくなるとともに、試験準備の負担も軽減される。

	第一次試験	第二次試験
変更前	教養試験、専門試験、論文試験、適性検査	人物試験
変更後	専門試験、論文試験、適性検査	人物試験

②年齢要件の見直し

年齢要件の上限を35歳（採用予定年度の4月1日時点）から40歳に引き上げる。（獣医師は従来どおり50歳）

③募集期間の見直し

受験申込開始時期を、従来の4月下旬から3月1日に早め、申込期間を拡大する。

事務職と同時期に開始することで、受験者が自身に合った職種を選択して受験しやすくなるとともに、受験者の増加も期待できる。

職種・コース		R 5	R 4
事務職	キャリア総合コース	3 / 1 ~ 4 / 4	3 / 1 ~ 4 / 4
	一般コース・総合分野コース・警察行政	3 / 1 ~ 5 / 1 8	3 / 1 ~ 5 / 1 8
技術・専門職			4 / 2 7 ~ 5 / 1 8

(2) 高校・短大卒業程度

受験者の円滑な就職活動のため、採用候補者発表日を10日程度早め、従来の11月上旬から、10月下旬とする。（警察行政は従来どおり）

【質疑等】

委員：警察行政の採用候補者発表日は変更が困難なのはスケジュール感によるものか。

事務局：警察側のスケジュールが間に合わないものである。

委員：技術・専門職の採用試験について、年齢要件の見直しも定年引上げも踏まえると妥当な改善と思う。専門性の強化も、「教養試験をなくす」というと不安な要素があるような雰囲気もするが、より専門性をとらえるということがきちんと担保されているので、改善としてよいのではないかと思う。

委員：これまで技術・専門職の募集開始時期が遅かった理由は何か。

事務局：技術・専門職は事務職と異なり職種ごとの人数が限られることから、募集自体の有無を含め厳密に精査してから募集をかけるということがあり早期の募集開始が困難だったもの。

この度、任命権者に改善を協議し、事務職と同じ3月1日の募集開始に間に合わせるよう調整がついた。

委員：そのような対応ができるのであればよいと思う。

事務局：技術・専門職は人数が少ないことから、退職者が出ないか年度末ぎりぎりまで様子を見て採用計画をたてることから募集開始が4月にずれ込んでいたが、そのようなリスクより、そもそも毎

年採用できるか自体不明なのだから「採用する」というスタンスで臨み、できるだけ早く手を挙げて受験者に関心を持ってもらい、極端な話3月1日に受験案内を見てから「受験してみようか」と思っても受験できるくらいの仕組みにした方がよいのではないかということで、今回任命権者に採用計画を早めてもらったということである。

◇議案第2号

選考により採用する職（医療技術職）に係る承認について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

【説明】

職員の任用に関する規則第19条第2項の規定に基づく選考職の承認について、鳥取県営病院事業管理者から以下のとおり申請があり、適当と認められるので申請のとおり承認する。

1 申請理由

申請のあった職	採用予定者数	申請理由
薬剤師	2名程度	・今年度末で退職する職員（自己都合退職）等の補充（中病1、厚病1）
臨床検査技師	1名程度	・今年度末で退職する職員（自己都合退職）の補充（中病1）
診療情報管理士	3名程度	・今年度中に退職した職員（死亡退職）の補充（中病1） ・診療報酬加算の徴収漏れを防ぐ電子カルテ・システムの改修その他医療情報の電子化や情報処理に必要な専門職の配置による体制強化（中病1、厚病1）

2 採用予定日

令和5年5月1日

3 能力実証の方法

病院局において選考を実施

(1) 試験内容

専門試験（専門的知識及び思考力、表現力などの能力についての論文試験）、面接試験（個別面接による人物、専門的知識についての口述試験）の成績により合格者を選考

(2) 受験資格

ア 年齢

昭和38年4月2日以降に生まれた者（59歳以下）

イ 資格・免許

職種	免許・資格
薬剤師	薬剤師法（昭和35年法律第146号）第2条に規定する薬剤師免許を有する者又は令和5年4月30日までに同免許を取得する見込みの者
臨床検査技師	臨床検査技師等に関する法律（昭和33年法律第76号）第3条に規定する臨床検査技師免許を有する者又は令和5年4月30日までに同免許を取得する見込みの者
診療情報管理士	四病院団体（（一社）日本病院会、（公社）全日本病院協会、（一社）日本医療法人協会、（公社）日本精神科病院協会）及び（公財）医療研修推進財団の定める診療情報管理士認定証の交付を受けている者又は令和5年4月30日までに同認定証の交付を受ける見込みの者

(3) 試験実施スケジュール (予定)

1月27日(金) 募集開始
2月24日(金) 募集〆切
3月11日(土) 試験日
3月27日(月) 合格発表

4 人事委員会の判断

上記の職は「常に選考によるものとするが、実施に当たりあらかじめ人事委員会の承認を要するもの」として整理されている職であり、また、選定方法も適当であると判断する。

◇議案第3号

職員の採用選考について、事務局が説明し、原案のとおり決定した。

◇報告第1号

職員からの苦情相談(事案番号4年-2号)について、事務局が説明した。

六 次回人事委員会の開催

令和5年2月3日(金) 午前10時00分から開催することとした。